

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 1 日

上場会社名 株式会社アズジェント 上場取引所 J Q
 コード番号 4288 URL <http://www.asgent.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉本 隆洋
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 鈴木 眞治 TEL (03)5643-2581

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (% 表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	2,514	(5.8)	8	(-)	13	(-)	25	(-)
19 年 3 月期第 3 四半期	2,376	(1.6)	76	(-)	78	(-)	65	(-)
(参考) 19 年 3 月期	3,390	(2.8)	156	(-)	187	(-)	420	(-)

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	654	12	650	17
19 年 3 月期第 3 四半期	1,673	35	-	-
(参考) 19 年 3 月期	10,672	54	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20 年 3 月期第 3 四半期	2,149		987		45.9	25,006	88	
19 年 3 月期第 3 四半期	2,381		1,314		55.2	33,353	75	
(参考) 19 年 3 月期	2,318		958		41.3	24,271	95	

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

平成 19 年 11 月 9 日付「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」にて発表致しました業績予想に変更はありません。

(% 表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	3,510	(3.5)	50	(-)	40	(-)	30	(-)	759	78

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4.その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における日本経済は堅調な個人消費や大企業を中心とした企業収益に支えられ底堅く推移したものの、原油価格をはじめとした原材料の高騰や住宅着工件数の減少、また、米国サブプライムローン問題が株価や実体経済に影響を及ぼしたことから、先行きは不透明な状況にありました。

このような状況の下、インターネットセキュリティ市場では、コンプライアンス(法令順守)やCSR(企業の社会的責任)に対する意識の高まりにより、情報管理の徹底や更なるセキュリティ対策が求められるようになりました。この流れは、官公庁や上場企業等が中心となって牽引しており、社会全体の潮流となってきております。

当社連結グループは当第3四半期におきましては、ファイアウォール関連を中心としたインターネットセキュリティ事業を安定収益基盤としてより強固なものとするため、代理店網の地方拠点の確立等の販売施策に注力するとともに、新規商材の発掘とマーケットへの投入及び販路の拡大をタイムリーに行うことで、当該セグメントの拡大を図りました。

また、自社開発商品「M@gicPolicy」シリーズについては、各企業の個人情報保護や内部統制といったコンプライアンス体制の構築を支援するため、汎用性の高い自己点検フレームワークを実装し、付加価値の高いソリューションを提供いたしました。

当第3四半期の当社連結企業グループの売上高は主力商品であるファイアウォール関連の売上が好調であったことを受けて、2,514百万円(前年同期比5.8%増加)となりました。営業利益は8百万円(前年同期76百万円)、経常利益は13百万円(前年同期78百万円)となりました。これは主に既述の売上高増加に加えて、売上総利益率が改善したこと及び販売管理費が前年同期並みに推移したことによるものです。四半期純利益については、中間期に行った繰延税金資産の調整により、25百万円(前年同期65百万円)となり、大幅な増収、黒字への転換を実現しました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における当社連結グループの総資産は2,149百万円(前連結会計年度末比169百万円減少)となりました。これは現金及び預金の減少157百万円、前連結会計年度末の売上債権回収が進んだことによる売掛金の減少222百万円及び資金運用による有価証券の増加199百万円が主な要因です。

また、棚卸資産(同225百万円減少)、工具器具備品(同177百万円増加)が大きく変動しておりますが、これはインターネットセキュリティ事業のメニューである保守サービス提供時に使用する関連商品を流動資産(棚卸資産)から固定資産(工具器具備品)に組み替えたことが主要因です。

負債は1,162百万円(同198百万円減少)となりました。これは主に私募債の発行200百万円及び償還500百万円、短期借入額の増加432百万円に加え、前連結会計年度末の買掛金の減少277百万円及び未払金の減少59百万円によるものです。

純資産は987百万円(同29百万円増加)となりました。これは主に四半期純利益25百万円によるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年11月9日付「平成20年3月期 中間決算短信」にて発表致しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

税金費用の処理は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。また、その他の影響額が僅少であるものについて、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

1. 保守契約に供する機器については、従来、通常の販売用資産と明確に区分することが困難であったこと及び未使用の機器については販売用に転用可能との判断から棚卸資産に含めて表示しておりました。本資産に関しては、当初保守契約に供する目的で取得していたこと及び管理方法を見直した結果、販売用資産と明確に区分する体制が整備されたことから、有形固定資産の工具器具備品として表示する方法に変更しております。

この変更により、流動資産が207百万円減少し、固定資産が同額増加しております。また、本資産に関しては、従来、一定の社内ルールに基づいて評価性の損失を営業外費用として計上しておりましたが、有形固定資産として取扱うこととなった結果、販売費及び一般管理費として減価償却費を計上しております。この変更により、営業利益は40百万円減少し、経常利益および税金等調整前四半期純利益は12百万円それぞれ減少しております。

2. 法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

この変更により損益に与える影響は軽微であります。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)								
流 動 資 産								
1.現金及び預金	232,242		372,307		140,064		530,019	
2.売 掛 金	809,187		690,207		118,979		912,645	
3.有 価 証 券	100,000		199,884		99,884		-	
4.た な 卸 資 産	371,340		99,783		271,557		325,528	
5.繰延税金資産	87,371		45,701		41,669		41,020	
6.未収法人税等	87		79		7		1,038	
7.そ の 他	39,329		46,314		6,984		39,034	
貸倒引当金	1,159		1,208		49		1,139	
流動資産合計	1,638,399	68.8	1,453,070	67.6	185,329	11.3	1,848,146	79.7
固 定 資 産								
1.有形固定資産								
(1)建 物	22,103		21,533		570		21,726	
(2)工具器具備品	41,548		216,534		174,986		38,596	
(3)土 地	819		819		-		819	
有形固定資産合計	64,471	2.7	238,887	11.1	174,416	270.5	61,143	2.7
2.無形固定資産								
(1)ソフトウェア	143,927		140,387		3,539		117,371	
(2)そ の 他	54,057		55,999		1,942		47,992	
無形固定資産合計	197,984	8.3	196,387	9.1	1,597	0.8	165,364	7.1
3.投資その他の資産								
(1)投資有価証券	255,770		195,474		60,295		181,153	
(2)敷 金	57,392		57,988		596		57,459	
(3)繰延税金資産	160,925		-		160,925		-	
(4)そ の 他	6,276		3,779		2,496		5,405	
投資その他の資産合計	480,363	20.2	257,242	12.0	223,121	46.4	244,018	10.5
固定資産合計	742,819	31.2	692,517	32.2	50,302	6.8	470,526	20.3
繰 延 資 産	-	-	3,917	0.2	3,917	-	-	-
資 産 合 計	2,381,219	100.00	2,149,504	100.0	231,714	9.7	2,318,672	100.0

（単位：千円、％）

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末		当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末		増 減		（参考）前期末 （平成19年3月期末）	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
（負債の部）								
流 動 負 債								
1.買 掛 金	296,082		193,620		102,462		471,416	
2.短期借入金	70,000		547,500		477,500		115,000	
3.1年内償還社債	-		60,000		60,000		500,000	
4.未 払 金	56,934		48,965		7,969		108,451	
5.未払法人税等	3,819		5,485		1,666		5,036	
6.賞与引当金	23,859		23,669		190		45,245	
7.そ の 他	81,707		101,080		19,372		78,238	
流動負債合計	532,404	22.4	980,321	45.6	447,917	84.1	1,323,388	57.1
固 定 負 債								
1.社 債	500,000		140,000		360,000		-	
2.退職給付引当金	33,843		41,786		7,943		36,905	
固定負債合計	533,843	22.4	181,786	8.5	352,056	65.9	36,905	1.6
負債合計	1,066,247	44.8	1,162,108	54.1	95,860	9.0	1,360,294	58.7
（純資産の部）								
株 主 資 本								
1.資 本 金	768,800	32.3	769,500	35.8	700	0.1	769,500	33.2
2.資 本 剰 余 金	704,960	29.6	705,200	32.8	240	0.0	705,200	30.4
3.利 益 剰 余 金	181,017	7.6	510,057	23.7	329,039	-	535,884	23.1
株主資本合計	1,292,742	54.3	964,642	44.9	328,099	25.4	938,815	40.5
評 価 ・ 換 算 差 額 等								
1.その他有価証券評価差額金	-	-	-	-	-	-	8,492	0.4
2.為替換算調整勘定	22,229	0.9	22,753	1.0	524	2.4	28,055	1.2
評価・換算差額等合計	22,229	0.9	22,753	1.0	524	2.4	19,562	0.8
純 資 産 合 計	1,314,971	55.2	987,396	45.9	327,575	24.9	958,377	41.3
負債純資産合計	2,381,219	100.0	2,149,504	100.0	231,714	9.7	2,318,672	100.0

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:千円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第3四半期		当四半期 〔平成20年3月期〕 第3四半期		増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	2,376,118	100.0	2,514,432	100.0	138,313	5.8	3,390,648	100.0
売 上 原 価	1,636,721	68.9	1,691,398	67.3	54,677	3.3	2,361,726	69.7
売 上 総 利 益	739,397	31.1	823,033	32.7	83,636	11.3	1,028,921	30.3
販売費及び一般管理費	816,350	34.4	814,345	32.4	2,004	0.2	1,185,242	34.9
営業利益又は営業損失()	76,952	3.3	8,688	0.3	85,640	-	156,320	4.6
営業外収益	20,919	0.9	16,433	0.7	4,486	21.4	33,441	1.0
営業外費用	22,395	0.9	11,886	0.5	10,509	46.9	64,276	1.9
経常利益又は経常損失()	78,428	3.3	13,235	0.5	91,663	-	187,156	5.5
特別損失	10,100	0.4	915	0.0	9,185	90.9	42,171	1.3
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期(当期)純損失()	88,529	3.7	12,319	0.5	100,849	-	229,327	6.8
税金費用	22,557	0.9	13,508	0.5	9,049	-	191,512	5.6
四半期純利益又は四半 期(当期)純損失()	65,972	2.8	25,827	1.0	91,799	-	420,839	12.4